

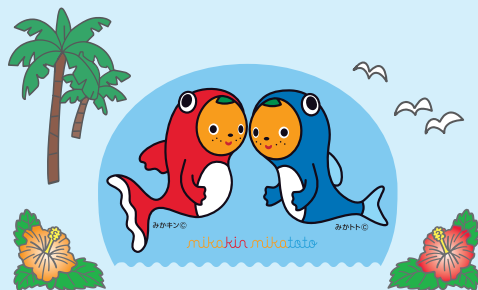
周防大島町 議会だより

2021・7
第66号

発行／周防大島町議会
〒742-2192
周防大島町大字小松 126-2
TEL:0820-74-1003(議会事務局)
編集／議会広報編集特別委員会
印刷／(有)日良居タイムス

今回の主な内容

- 臨時会、定例会の概要 …… 2～3P
- 一般質問と
議会チャンネル …… 4～9P
- 全員協議会 …… 10P
- 行政・病院事業改革
特別委員会報告 …… 11P
- 地域活性化・害獣・防災対策
特別委員会報告 …… 12～13P
- その時、議会はどう動く? …… 14P
- 議長公務・監査委員活動報告 …… 15P
- 議員活動報告ほか …… 16P



アロハ・フラ島高

周防大島高等学校 生徒会活動

令和3年第2回
周防大島町議会臨時会
令和3年5月14日

臨時会の動画はこちらから →

【収録内容】

荒川政義議長：諸般の報告

藤本浄孝町長：提案理由の説明



新型コロナウイルス対策補正予算 1億8,283万4,000円を可決

一般会計
補正予算(第2号)

<p>地域振興クーポン券 7,757万5,000円</p> <p>全町民へクーポン券を交付します。 1人あたり500円クーポン券10枚 5,000円×15,100人</p>	<p>新生活様式導入補助金 1,000万円</p> <p>新生活様式へ対応するための設備導入費用 や店舗等改装費等の一部を助成します。 500,000円×20件</p>
<p>福祉タクシー利用助成 740万1,000円</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種のため、 交通手段として、料金の一部を助成します。 660円×4回×5,000人</p>	<p>新成人応援特別給付金 290万円</p> <p>延期した成人式の実現を目指していまし たが急遽中止のため給付します。 20,000円×145人</p>
<p>PCR検査等の経費助成 1,477万1,000円</p> <p>感染予防等のためのPCR検査又は抗原 検査に係る経費を全額補助します。 PCR検体容器600人分 抗体検査キット500人分</p>	<p>その他の議案</p> <p>橘医院に整形外科を開設します。 毎週、月曜日・金曜日(6月1日より)</p>

賛否が分かれた議案

賛成：○ 反対：●

結 果	山 中 正 樹	柴 本 忠 嗣	白 鳥 法 子	竹 田 茂 伸	山 根 耕 治	岡 崎 裕 一	田 中 豊 文	新 田 健 介	吉 村 忍	久 保 雅 己	小 田 貞 利	尾 元 武	荒 川 政 義
専決処分の承認													
一般会計補正予算(第1号) 1,383万9,000円	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
周防大島町補正予算													
一般会計補正予算(第2号) 1億8,283万4,000円 反対討論：田中豊文議員 賛成討論：吉村 忍議員 白鳥法子議員	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
渡船事業特別会計(第1号) 28万4,000円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業特別会計(第1号) 896万4,000円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※

他の4議案は全会一致で可決しました。

※賛否同数の場合は、議長が決することになります。

一般質問

6月22日(火)

町政全般にわたる議員主導の政策議論の場です。

6月定例会では、9名が登壇しました。

登壇順に質問事項を紹介します。

QRコードから各議員の一般質問を視聴できます。



新田健介議員 (5ページ)

1. 新型コロナワクチン接種の進捗状況と今後の予定(見通し)について
2. コロナ禍における小中学校の休校措置とICTの現状と今後について



(6ページ) 山根耕治議員

1. 新型コロナウイルスワクチン接種について
2. 大島大橋への貨物船衝突事故の公式記録作成について



吉村 忍議員 (6ページ)

1. 新型コロナウイルス対策について
2. キャッシュレス納税について



(7ページ) 白鳥法子議員

1. 町のコロナ対策について



田中豊文議員 (7ページ)

1. 官民連携・共創による自治体運営について
2. 病院事業局における労働環境及び業務委託契約について



(8ページ) 岡崎裕一議員

1. 耕作放棄地の復活、活用と対策について
2. 危険廃屋の現状と対策について



竹田茂伸議員 (8ページ)

1. 新型コロナ感染症の拡大防止対策について
2. 病院事業再編計画の進捗状況と今後の対策について
3. デジタル化の推進による住民サービスの向上について



(9ページ) 栄本忠嗣議員

1. 集中豪雨に伴う土砂災害対策について
2. 独居高齢者見守り対策について



山中正樹議員 (9ページ)

1. メロディーロードの設置について
2. デジタル化と高齢者の恩恵について



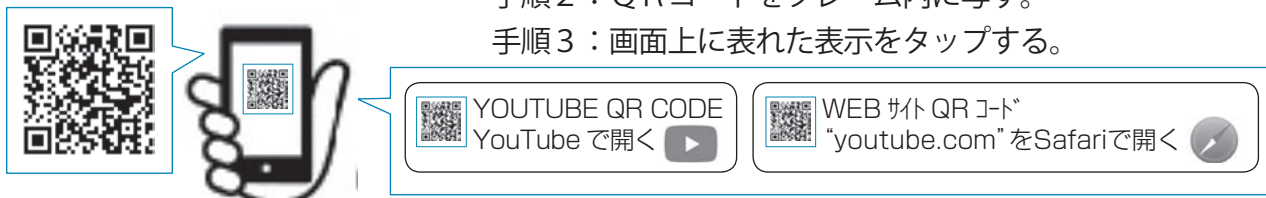
YouTube 周防大島町議会チャンネル

令和3年4月1日より好評配信中！

ケーブルテレビでしか視聴できなかった議会中継の一部を、定例会翌月の15日までに配信しています。

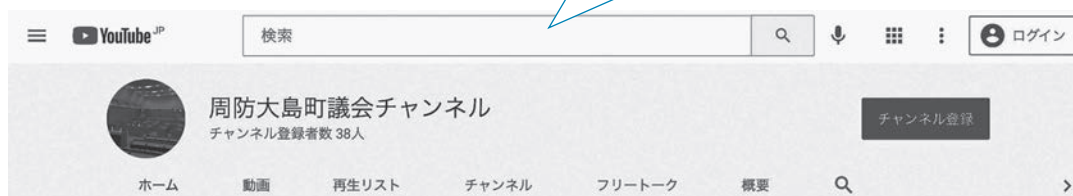
お手持ちのスマートフォンやタブレット端末、パソコンで視聴できます。

- 視聴方法1 QRコード読み取り** 手順1：スマートフォン端末等の標準カメラアプリを起動。
 手順2：QRコードをフレーム内に写す。
 手順3：画面上に表れた表示をタップする。



※標準カメラアプリで読み取れない場合は、QRコード読み取りアプリやGoogleレンズ、LINEアプリの友達追加の「QRコードをスキャン」等をお試しください。

- 視聴方法2 YouTubeアプリかブラウザ版内で、** **周防大島町議会 or 視聴したい議員名** で検索。



新田 健介 議員



ワクチン接種予約について

問 一般接種に移行する前に接種を希望されている高齢者の方に漏れがないのか、今一度しっかりと確認すべきだと考えます。

答 また、混雑する電話予約の対応策として、今後、日時指定や地域指定での接種の可能性はないのか伺います。

検証し、前向きに検討

答 高齢者の方々に漏れがないかは、民生委員さんなども連携し、確認していく予定です。

日時指定や地域指定の接種に関しては、次年度に同様の接種が実施されるようであれば、前向きに検討していきたい。



ワクチン接種会場の様子

問 ICT教育の現状と今後について古くなったタブレットの新規購入の予算化は考えていますか。

答 また、ICT支援員の本来の業務とセットアップ業務は別予算であるべきと考えますが、今後どのように対応する予定なのか伺います。

学びが充実するよう努力

答 古いタブレットに関しては、計画的に機器更新の検討をしていきたいと考えています。

支援員の方々の予算に関しては、学校側の期待やニーズが非常に高いことから、今後も必要な予算要求を行い、ICT教育の要として考えていきたい。

山根 耕治 議員



ワクチン接種の反省点は？

問 今後は高齢者へのコロナウイルスワクチン接種が一巡し、若い年代の町民への接種に移行していきます。

今後にいかすため、これまでの接種の反省点を伺います。

電話予約に加えネット予約を

答 電話予約を基本として対応してきましたが、電話がつかない、予約がとれない、といった状況が続きました。

今後は町ホームページからの予約を中心とし、同時に電話予約も受け付けるようにしていきます。

「山口県久賀町誌」は、昭和20年代、全国に先駆けて宮本常一の監修で編さんされました。他の3町もそれぞれ立派な町誌を編さんしています。



大島大橋への衝突事故の記録を！

問 大島大橋への貨物船衝突事故からまもなく3年となり、裁判も収束しつつあります。

この事故での行政、事業者、住民などの経験を、学術団体や住民の手をかりて記録として残り、防災にいかすことが将来に向けて必要です。

コロナ禍が落ち着いた際には、大島大橋の事故の公式記録を作成すべきと考えますが、町の考えを伺います。

対応資料は整理します

答 公式記録を作成する予定はありませんが、事故対応の資料を整理保管していきたいと考えています。

吉村 忍 議員



一括予約システムに

問 新型コロナウイルスの個別接種の受付は、前回混乱を招いた接種実施医療機関へ直接電話予約する方法を改め、一括予約システムにすべきであると考えます。

また、職員の負担軽減のため、コールセンターのオペレーターは外部委託すべきと考えますが、執行部の見解を伺います。

来年度も接種があるなら

答 現在10名体制で行っている町の予約センター業務の外部委託につきましては、9月上旬には接種を希望される全ての方が完了する計画であることから、今年度は考えておりませんが、来年度もワクチン接種が継続するならば、職員の負担軽減につながることから、検討してまいります。

キャッシュレス納税の導入を

問 スマートフォン等で家にながら納税ができ、ポイント還元の特典があり、新型コロナウイルス対策にもつながるキャッシュレス納税の導入を求めます。

来年度の導入に向け準備中

答 平成30年度にコンビニ収納を導入していますが、その頃から県内各市町の動向を見ながら、また、以前にも議会から質問等をいただいていたことも踏まえて導入について検討してまいりました。

その結果、収納チャネルの拡大による、納税者の皆様の利便性の向上、収納情報を迅速にデータで得ることができることによる消込時間の短縮等、大いにメリットがあると判断しました。

町の予約センター



写真は町提供

ワクチン予約をめぐるのは、予約が取れないなどの意見が1,000件以上寄せられた。

白鳥法子 議員



自宅療養時、町のサポートは？

問 新型コロナウイルスの軽症・無症状患者のうち、子育てや障がい等の理由で自宅療養する場合があります。

患者の対応は基本的に県が行いますが、県では町や医師会と連携して往診などの体制整備も必要と考えているようです。町内で自宅療養の陽性者が出た場合に往診体制や食料・必要物品を届ける等のサポートは考えていますか？

稀なケースで準備はしていない

答 山口県内で自宅療養となったケースは稀で、現在そのような準備は特にはしていません。例えば親が入院や宿泊療養となり、子どもの面倒が見れなくなる場合、県の保健所と児童相談所で協議し専門機関で子どもを預かることになります。

町独自のPCR検査を受けた後は？

問 本町では、都道府県が判断する濃厚接触者よりも広い範囲の接触者を対象に独自でPCR検査を行う新型コロナ対策事業がありますが、この検査で陰性となった場合はどのような指示やサポートが行われていますか？

答 陰性でもその後、体調不良・陽性となることもあるので、接触から2週間は自ら経過観察を行い、外出や人との接触を自粛するようお願いしています。

県の検査では保健所が健康観察を行います。町の検査の場合、町の保健師が数日に一度は健康観察等を行っています。他にも相談対応など、さまざまなやり取りは心配がなくなるまで続いています。

山口県の新型コロナウイルス患者の療養状況

	陽性者数	療養先	療養先	療養先	療養先	療養先
		病院	宿泊	自宅	施設等	調整中
6/16	148	133	7	1	0	7
6/9	222	170	18	18	8	16
6/2	364	276	46	21	15	21
5/26	566	375	127	34	30	0
5/19	571	388	173	10	0	0
5/12	395	272	117	6	0	0
5/5	324	200	124	0	0	0
4/28	240	198	42	0	0	0
4/21	144	110	34	0	0	0
4/14	43	41	2	0	0	0
4/7	36	33	3	0	0	0

厚生労働省による
全国調査資料より抜粋

田中豊文 議員



官民協働・共創の自治体運営を

問 複雑・多様化する行政課題に対応するためには、自治体としての機能向上とともに、職員の専門性向上が不可欠であり、従来型の機構や人事の枠組みから脱却した新しい取り組みとして、行政運営における民間人材の活用などを検討する必要があります。と考えます。

これまでの連携という「つながり」から、地域課題解決のために官民で「ともに取り組み」共創のための仕組みづくりに対する認識について町長の考えを伺います。

来年度、予算化と改革を

答 内部から改善の機運を盛り上げ、外部の助言をいただける組織づくりに取り組むために、来年度の予算化に向けて準備します。

町立病院の労働環境と契約

問 3回目の質問となる職員の宿日直時の時間外手当について、その後の経緯と対応状況について尋ねます。3月の一般質問では、4月中を目標に協議をするという答弁がありましたが、その協議の内容の他、関係する労働条件や法令遵守の姿勢などについて伺います。

また、病院再編計画に関するコンサルタント業務や、清掃業務委託の契約の実態についてもあわせて伺います。

未払い賃金は職員と協議中

答 これまでの実態は職員と調査・協議中ですが、今後の取り扱いについては職員と協議のうえでルール化していきたい。

コンサルタント契約は9月中旬に可否を決定し、清掃業務の入札方法は今後検討します。

見積徴収・A社

予定価格決定

入札参加・A社のみ

A社落札・契約

競争性・透明性・経済性を欠く病院事務局の入札実態

岡崎 裕一 議員



耕作放棄地の復活・活用を

問 農業者の高齢化などにより荒れた畑が増加しています。町としてどの程度把握し、また、JA・試験場などとの情報の共有はできていますか。

荒れた畑を優良園に復活させる施策や、そのまま利用する対策について伺います。

事業や補助金で対策

答 新たな耕作放棄地を生み出さないように大規模な圃場整備や農地バンクなどの対策を行っています。

補助金などの情報は自治会長集会などでお知らせしており、園内道の整備などに上手に活用していただきたい。

耕作放棄地は、病害虫の原因やイノシシの住処になります。

危険廃屋の現状と対策は？

問 今後増えることが予想される危険な廃屋の情報は、どのように扱われていますか。

命にかかわる問題でもあるため、住宅密集地や道沿いの危険廃屋は防災事案として、条例や法令をもってスピード感のある対策をお願いしたいが、町の考えを伺います。

粘り強い対策を行いたい

答 空家情報提供が117件、そのうち解体・改善済が64件、調査中が53件となっています。

所有者の特定に時間と労力が必要ですが、自治会や関係者と連携して、危険な空家の所有者などに対し、適正な管理について、今後も粘り強く対策を講じていきたい。



竹田 茂伸 議員



橘医院の入院再開はいつ？

問 現在、橘医院については入院ができないことから不安を抱え、住み慣れた地域で安心して暮らせる状況ではありません。

休床化の町民説明の際には、新規採用職員の訓練終了後、入院を再開するということでしたが、それはいつからですか。

確定できないが再開したい

答 現在は、再開予定日を確定することができない状況ですが、新型コロナウイルス感染症の状況や、4月に採用した看護職員の教育の進捗状況、各医療機関の病床利用状況を見ながら再開したい。

郵便局の活用で住民サービスを

問 マイナンバーカードの普及と令和3年5月公布の郵便局事務の自治体事務拡大（転出証明書の引き渡しや印鑑登録の廃止申請の受付）は、行政事務の効率化と住民の利便性向上につながります。

今後の少子高齢化社会を考え、早急に取り組んでいただきたい。

施設の統廃合と並行して検討

答 多くの課題を抱える本町において郵便局への行政事務の一部を委託することは、行政改革を進めるうえで重要な施策と考えており、今後の方針として先進地の事例等を参考にし、継続して町内の郵便局との協議、情報交換の場を持ちたい。



地域に密着した郵便局で行政窓口事務の支援拡大を。

栄本 忠嗣 議員



防災・減災対策の実行を

問 近年、増加する集中豪雨に伴う土砂災害対策として、毎回被害が生じる箇所においては、しっかりと調査し、原因究明に努めていただきたい。

答 原因が特定できた場合には、それに合わせた防災・減災対策を実行することが必要であると考えますが、今後の取り組みについて見解を伺います。

防災対策に一層努める

答 現状では、なるべく広い範囲で、被災施設の原型復旧にとどまることなく、一つ一つの被災原因を解明し、それらを取り除くよう災害復旧に努めています。

また、山林の荒廃に対する対策も始め、今後も各地域の皆様のご協力をいただき、危険個所の把握や防災対策に一層努めます。

独居高齢者見守り対策の充実を

問 現在、本町では独り暮らしの高齢者の見守り対策として、すでに緊急通報サポートシステム設置費用を助成しています。さらに、様々なケースに対応できるよう、見守りカメラ、GPS端末や専用のタグの貼り付けなど選択肢を増やすべきと考えますが、執行部の見解を伺います。

非常に重要である

答 本町ではSOSネットワークを活用し、QRコードシールによる新たな見守りシステムの施行を検討しています。

ご提言は非常に重要であるのとらえておりますので、独居高齢者見守りシステムの充実を、今後前向きに検討してまいります。



令和2年7月豪雨による
油宇地区の被災箇所復旧作業

山中 正樹 議員



観光客誘致の起爆剤に

問 周防大島町の発展のために、観光客の誘致、集客を図っていくことが責務です。

メロディーロードは、車両が道路を一定速度で走ることで音を奏でます。周防大島特有の音楽を応用することで、観光資源として活用し、メロディーロードの設置を観光の起爆剤として提案します。

音の影響・住民の理解が必要

答 町内でメロディーロードを設置する場合、条件を満たす場所を探すことが必要です。

安全運転につながり、星野哲郎先生の代表曲で、多くの観光客を迎える起爆剤として効果は期待できるものの、昼夜を問わず、車両の走行のたびに音が出るなど、今後の研究が必要だと思われれます。

高齢者スマホ無料教室の開催を

問 デジタル関連法案が国会で成立しました。忘れてはならないのがデジタル機器に不慣れた高齢者でも、その恩恵が受けられるようにすることではないでしょうか。

その取り組みとして、通信事業者とコラボし、スマートフォンへの貸し出しと無料教室開催について伺います。

今後実施できるよう...

答 65歳以上のネット利用者の割合は利用頻度が低く、デジタル機器に不慣れた高齢者への配慮が必要です。

スマートフォン無料講習会等の実施は、シニアクラブ補助金の教養講座でパソコン講習会を行っており、今後、スマートフォンの講習会を実施していくよう協議をしてまいります。



優しいスマートフォン
無料講習会

新型コロナウイルスワクチンの高齢者に次ぐ接種順位者の個別接種及び集団接種の電話予約とWeb予約、接種完了時期等について、執行部より説明がありました。



ワクチン接種の
Web予約はこちら

■ 64歳以下の方の接種スケジュール

＜医療機関による個別接種＞ ファイザー社製ワクチン

- 予約方法：・町のWeb予約を中心とします。
・予約センター（0820-73-5670）の電話予約
・医療機関での電話予約

対象者	予約開始日	接種開始日	接種完了予定日
基礎疾患のある方 高齢者施設等の従事者	6月28日(月)～	7月5日(月)～	9月上旬
60歳から64歳の方 ※令和4年4月1日時点の満年齢	6月30日(水)～	7月12日(月)～	
16歳から59歳の方 ※令和4年4月1日時点の満年齢	7月5日(月)～	8月10日(火)～	
12歳から15歳の方	後日、改めて個別にご案内します。 ・13歳から15歳：令和4年4月1日時点の満年齢 ・12歳：接種日に満12歳以上の方		

＜集団接種＞ ファイザー社製ワクチン

- 予約方法：・町のWeb予約を中心とします。
・予約センター（0820-73-5670）の電話予約

予約日	接種日	接種予定人数	会場
6月28日(月)～ 7月15日(木)	1回目：8月1日(日) 2回目：8月22日(日)	580人	大島B&G体育館
	1回目：8月8日(日) 2回目：8月29日(日)	580人	橘 医 院

＜山口県広域接種＞ モデルナ社製ワクチン

接種日時：（1回目）8月21日（土）（2回目）9月18日（土）
（1回目）8月22日（日）（2回目）9月19日（日）

接種会場：山口県岩国総合庁舎 1階会議室（岩国市三笠町1丁目1-1）

予 約 先：町のWeb予約

※接種日時は現時点での予定です。

ワクチン接種

加速

全希望者
9月完了

行政・病院事業改革特別委員会

6月15日開催

町が所有する公用車と未利用の土地について、執行部から説明がありました。

・公用車の台数



普通車を 47 台、軽自動車を 43 台、トラックやダンプを 24 台、ほかに、消防車やスクールバスなど 76 台所有しています。

問

各地区消防団への消防車の配備について考えを伺います。

答

地元分団の再編も踏まえた体制整備の中で考えていきます。

問

普通車から軽自動車への変更など、経費の節減について伺います。

答

使用目的に応じ、可能なものは軽自動車に変更し、EV 車など経費が節減できる車両の比率を増やします。

・未利用の土地の評価額と防災指定

未利用の土地のうち、売却に適している土地と土砂災害等の危険性について説明がありました。

以前は使用していた土地でも、新しいハザードマップでは危険区域に指定された土地もあります。



意見

- ・ハザードマップで危険が指摘されている土地については、どのような対策をとれば売却が可能になるか考え、項目をまとめて回答を！
- ・未利用の土地の売却は、売却益ももちろんだが固定資産税などで町税の増収にもつながる。そういった観点からもできる所から売却を！

～ときには会議室を飛び出して～ 現地調査にGO!



地域活性化・害獣・防災対策特別委員会は、廃校活用や非常用水源の課題などをもっと深く理解するため5月18日に現地調査を行いました。

現在、町では3つの廃校舎等利活用者が募集されています。全国にアピールできるような活用案が提案されることを期待しています。委員会として、利活用の実現までサポートしていきたいと考えています。

廃校活用企業の視察

サテライトオフィス（旧和田小学校）

旧和田小学校をリノベーションし、2016年からサテライトオフィスとして活用している「(株) ビジコム」。

POSシステムの開発や周辺機器の通販などを行い、職員14名のうち、11名が地元の方（うちUターン6名、Iターン4名）。

山口県初のサテライトオフィス誘致案件です（県のサテライトオフィス誘致推進補助金活用）。



活用案を募集する廃校

旧安下庄中学校



2021年、3月閉校。

まだまだ新しくきれいな校舎で、グラウンドも広く比較的活用しやすい印象がありました。今後速やかな活用が望めます。

旧油田小学校



2021年、3月閉校。

なんだか子ども達の声が聞こえそうで、少し寂しい気がしました。建物はまだきれいで、これからも多岐にわたる活用が可能と思われます。

旧棕野小学校



2011年、3月閉校。

閉校から10年が経過し、多少傷みはありますが、校舎自体は比較的しっかりとした印象を受けました。

施設によっては、体育館とグラウンドも利活用可能です。条件等は、町のホームページでご確認ください。見学も可能です。

【お問い合わせ先】教育委員会総務課（TEL 0820-78-0700）

非常用水源：鹿家水源地

2018 年の断水を教訓に、本土からの給水が途絶えた時、島内でいかに水を確保するか。町は過去に使用していた水源のうち 4 箇所を、給水車の補給基地として定めました。1 日に最大 920 トン供給できます。

- ・鹿家水源地は最大 125 トン／日供給可能。
- ・非常時は、町立東和病院と東和地区の給水所 4 箇所に給水されることになっています。
- ・年 1 回、飲料水として適するかどうかの水質検査を行います。
- ・給水ポンプの点検や、停電時の発電機の使用方法など、日々の備えの重要性を指摘しました。



地域活性化・害獣・防災対策特別委員会から町長に対し、役場の中で課題認識を共有して連携し、縦割りから脱却した仕組みづくりと意識改革に取り組み、実効性のあるまちづくりのため、**町長直属の庁内横断的組織の設置を提言！**



地域交通の整備・充実



まちづくりや福祉の観点からの総合的な検討が不可欠。

害獣対策



安心安全な生活環境を確保するためにも総合的な観点からの検討が必要。

非常事態
発生!

そのとき、 議会はどう動く？

台風や地震等の大規模災害時及び大規模事故等の非常時には、議員が個々に要望活動などを行うと、町の対策本部の活動に混乱をもたらす場合もあります。

そこで、迅速な意思決定と町民の多様な要望を反映させる機能を維持できるよう、議会と議員の行動指針を定めました。

基本方針

☆周防大島町災害対策本部（以下「町対策本部」という）が、迅速かつ円滑な応急対策に全力で専念できるよう**大局的見地から必要な協力・支援を行う。**

☆町対策本部と連携し、国などに適切な要望活動を行い、**町の復旧・復興の取り組みをバックアップする。**



周防大島町議会及び議員の非常時行動指針（抜粋）

議員の行動

☆**地域の一員として町民の安全確保と応急対策にあたり**、地域における共助の取り組みが円滑に行われるよう努める。

☆町対策本部が災害対策に専念できるよう、**要望・意見は、議長を経由して提出する。**

災害等発生直後の議員の対応

☆地域における**被災者の安全の確保や避難所への誘導等**に出来る限り協力する。

☆必要に応じて、**地域における支援活動**に取り組むものとする。

大規模災害時は地域を跨ぐ移動が困難な場合がありますので、ご相談は各地区の議員へ

【大島地区】

山 中 正 樹（小松）
久 保 雅 己（三蒲）
尾 元 武（小松開作）
荒 川 政 義（小松）

【久賀地区】

岡 崎 裕 一（白石）
新 田 健 介（八幡）

【東和地区】

栄 本 忠 嗣（油宇）
小 田 貞 利（日向泊）

【橘 地区】

白 鳥 法 子（日前）
竹 田 茂 伸（安高）
山 根 耕 治（油良）
田 中 豊 文（鹿家）
吉 村 忍（三ツ松）

各議員の連絡先はこちら →
（周防大島町ホームページ）



議長執務室

4月～6月の議長の公務

4月 7日	周防大島中学校開校式 大島護国神社例大祭
19日	柳井地区広域 市町議会議長会定期総会
21日	新型コロナウイルス感染拡大に おける経済支援の連携協議
26日	☆直接要望
5月 7日	和木町議会正副議長来町対応
14日	議会運営委員会 第2回臨時会 全員協議会
31日	議会運営委員会
6月 7日	第2回定例会（初日） 全員協議会



荒川 議長

☆直接要望の内容です。

山口県に交付されている年間50億円の再編関連特別地域交付金（県交付金）を活用した、地域固有の経済支援について、岩国市議会ならびに和木町議会の代表者とともに、山口県議会議長に対し、直接要望を行いました。

6月15日	行政・病院事業改革特別委員会
18日	山口県市町村振興協会 定時評議員会（Web）
22日	議会運営委員会 第2回定例会（第2日） 全員協議会
23日	第2回定例会（最終日）
28日	中国四国防衛局長来町対応 自治研修会打ち合わせ

監査委員室

4月～6月の実施状況の報告

4月16日	例月現金出納検査（2月分） （会計課・水道事業・下水道事業・病院事業） 契約監理課 生活衛生課
27日	例月現金出納検査 （会計課・水道事業・下水道事業・病院事業） 教育委員会総務課
5月18日	総務課 社会教育課
25日	学校教育課 例月現金出納検査 （会計課・水道事業・下水道事業）

5月28日	例月現金出納検査（病院事業） 病院事業局前渡金検査 （病院事業局、やすらぎ苑、大島看護専門学校、さざなみ苑）
6月18日	決算審査（議事・監査課、契約監理課）
24日	例月現金出納検査 （会計課・水道事業・下水道事業） 決算審査（会計課、水道課、下水道課）
29日	例月現金出納検査（病院事業） 決算審査（病院事業局）



病院事業局の決算審査の様子



新田監査委員（議会選出）

今回は、**定期監査・決算審査**について説明します。

定期監査は、財務に関する事務の執行や、経営にかかる事業の管理が、適正・合理的かつ効率的に行われているかについて、本町では、9月から翌年5月にかけて16課の定期監査を行っています。

また、**決算審査**は、毎年度、自治体の長から審査に付された決算書およびその他の関係書類の計数を確認し、予算の執行と会計処理が適正で効率的に行われているかを審査しています。

議員活動報告

4月2日	議会広報編集特別委員会
7日	周防大島中学校開校式(久保、尾元)
21日	新型コロナウイルス感染拡大に おける経済支援の連携協議 (新田、吉村、久保、小田)
26日	地域活性化・害獣・防災対策 特別委員会
28日	大島郡体育協会令和2年度 収支決算にかかる会計監査(久保)
5月7日	和木町議会正副議長来町対応(尾元)
14日	議会運営委員会 第2回臨時会(本会議) 全員協議会 地域活性化・害獣・防災対策 特別委員会
18日	地域活性化・害獣・防災対策 特別委員会
26日	地域活性化・害獣・防災対策 特別委員会
5月31日	議会運営委員会

6月7日	第2回定例会(初日) 全員協議会 議会広報編集特別委員会
14日	奨学資金審議会(久保)
15日	行政・病院事業改革特別委員会
22日	議会運営委員会 第2回定例会(第2日) 全員協議会
23日	第2回定例会(最終日)
25日	議会広報編集特別委員会 周防大島高校を支援する会 定例会(久保)
29日	人権教育推進委員会(久保)

= 議員派遣 =

◆8月23日(月)

山口県議長会議会広報研修会
場所：上関町総合文化センター(上関町)
出席予定者：議会広報編集特別委員会

◆9月28日(火)

山口県町自治研修会
場所：セントコア山口(山口市)

編集後記

今年は、例年に比べ約1か月も早く梅雨入りし、農作物の耕作に、皆様とても苦勞をされています。1日も早い梅雨明けが望まれるところです。

さて、新しい試みとして始まった町議会の視聴ができるYouTubeは高評価で話題となっており、今後も多くの町民の皆様に町政への関心を深めていただき、開かれた議会を目指してまいります。

新型コロナウイルスワクチン接種が高齢者から順次始まり、各自治体、懸命に接種に取り組んでいます。NHKがまとめている内閣官房IT総合戦略室の情報をもとに作成された7月4日時点での65歳以上のワクチン接種率は、山口県の1回目の接種率は全国5位、2回目の接種率は全国第3位となっています。

今年2月に新型コロナウイルスワクチンが承認され、現在では町内でも高齢者に続き、基礎疾患をお持ちの方、60歳から64歳の方へのワクチン接種が始まっていますが、7月23日から開催される五輪・パラリンピックに向けて、平常な日々が過ごせるようさらにスピード感を持って、ワクチン接種をお願いしたいものです。

議会広報編集特別委員会委員 山 中 正 樹

編集委員

委員長	吉村 忍			
副委員長	栄本忠嗣			
委員	山中正樹	白鳥法子	竹田茂伸	
	山根耕治	岡崎裕一		

周防大島町

周防大島町議会 検索



議会広報・議事録を公開しています。
議事録は各図書館にも備えています。